



多田智和 TADA Tomokazu

国土交通省 国土交通政策研究所 研究調整官
(Senior Research Coordinator)

1. 研究分野

1. エリアマネジメントによる地域インフラの効率的な維持・管理に関する調査研究(2018～2019年度)
2. スポンジ化した都市空間を有効活用した都市生活サービスの機能的な統合に関する調査研究(2018～2019年度)
3. インフラシステム海外展開における日本の都市課題克服実績の活用に関する調査研究(2019～2020年度)
4. インフラシステム海外展開のための関連基準・事業スキーム等の見える化・透明化の推進に係る調査研究(2020～2021年度)
5. 定住性の観点からみた持続可能な都市機能の評価のあり方に関する調査研究(2020～2021年度)
6. 国・都市の発展段階等に応じたインフラシステム海外展開に関する調査研究(2022～2023年度)
7. 公共空間活用と持続可能な地域経営に関する調査研究(2022～2023年度)

2. 学歴(学位、資格)

1. 修士(工学)
2. 技術士(建設部門)

3. 主な職歴

1. 2016年 国土交通省国土技術政策総合研究所河川研究部水循環研究室
2. 2018年 国土交通省国土交通政策研究所

4. 主な論文・研究業績

1. 多田智和、小松利光、中村由行、藤田和夫(1997)「充填材の水質浄化機能に関する研究」、土木学会西部支部研究発表会講演概要集、pp.900～901、土木学会西部支部
<http://library.jsce.or.jp/jsce/open/00074/1997/1997-0900.pdf>
2. 多田智和(1999)「私は競艇観戦者」、建設月報 52(1)、p.88、建設広報協議会
<https://ndlonline.ndl.go.jp/#!/detail/R300000003-I3361742-00>
3. 総合研究開発機構(2001)、「サプライヤーとしてのロシア、中央アジア」、北東アジアエネルギー環境共同体への挑戦、pp.89～104、総合開発研究機構
<https://ndlonline.ndl.go.jp/#!/detail/R300000001-I000002988788-00>

4. 多田智和(2001)「急速な技術進歩にどう対応すべきか」、NIRA 政策研究 2001 Vol.14 No.6、p.2、総合研究開発機構
<https://warp.da.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/235743/www.nira.go.jp/pubj/seiken/v14n06.html>
5. 多田智和(2001)「不良・不適格建設業者排除促進コラボレーションシステムの構築検討について」、建設マネジメント技術(通号 281)、pp.33～35、経済調査会
<https://ndlonline.ndl.go.jp/#!/detail/R300000002-I5925276-00>
6. 多田智和(2003)「道の駅「風早の郷風和里」の供用について」、四国技報第 3 巻 5 号、国土交通省四国地方整備局四国技術事務所
<http://www.skr.mlit.go.jp/yongi/menu/summary/15-1gihou/img/13.pdf>
7. 川崎将生、多田智和(2006)「地球規模水循環変動に対応する水管理技術に関する研究」、建設マネジメント技術(通号 339)、pp.20～27、経済調査会
<https://ndlonline.ndl.go.jp/#!/detail/R300000002-I8060898-00>
8. 金木誠、安田成夫、多田智和(2006)「アジアモンスーン地域における水問題及び法制度に関する研究」、国土技術政策総合研究所資料(353)、国土交通省国土技術政策総合研究所
<http://www.nilim.go.jp/lab/bcg/siryou/tnn/tnn0353.htm>
9. 金木誠、安田成夫、多田智和(2007)「アジア・モンスーン諸国における水問題と日本の水管理制度の適用性」、国総研アニュアルレポート 2007、国土交通省国土技術政策総合研究所
<http://www.nilim.go.jp/lab/bcg/siryou/2007annual/annual036.pdf>
10. 安田成夫、多田智和(2007)「オーストラリアの水資源管理に関する調査」、国土技術政策総合研究所資料(426)、国土交通省国土技術政策総合研究所
<http://www.nilim.go.jp/lab/bcg/siryou/tnn/tnn0426.htm>
11. 金木誠、安田成夫、多田智和(2008)「海外における気候変動への適応の取り組み」、河川 64(1)、pp.30～34、日本河川協会
<https://ndlonline.ndl.go.jp/#!/detail/R300000002-I9366935-00>
12. 多田智和、土屋修一(2008)「気候変動による降水特性変化がもたらす水需給バランスへの影響検討」、地球環境シンポジウム講演集 16、pp.137～142、土木学会
<http://library.jsce.or.jp/jsce/open/00519/2008/16-0137.pdf>
13. 多田智和、杉下昌弘(2010)「全国及び 47 都道府県毎の生活時間相互の関係の傾向分析(参考比較：少子化指標、経済指標)」、ESRI research note.9、内閣府経済社会総合研究所
https://www.esri.cao.go.jp/jp/esri/archive/e_rnote/e_rnote010/e_rnote009.pdf
14. 多田智和、杉下昌弘(2010)「南関東における通勤時間の違いによる生活時間との関係の傾向分析」、ESRI research note.14、内閣府経済社会総合研究所
https://www.esri.cao.go.jp/jp/esri/archive/e_rnote/e_rnote020/e_rnote014.pdf
15. 永松伸吾、佐藤主光、宮崎毅、多田智和(2012)「低頻度巨大災害に対する国民の政策選好に関する調査」、ESRI discussion paper series.290、内閣府経済社会総合研究所
https://warp.da.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/11513838/www.esri.go.jp/jp/archive/e_dis/e_dis290/e_dis290.pdf
16. 多田智和、川崎将生、小沢嘉奈子、松尾和巳(2017)「河川管理実務における CommonMP の活用事例」、国総研レポート 2017、p.63、国土交通省国土技術政策総合研究所
<http://www.nilim.go.jp/lab/bcg/siryou/2017report/ar2017hp030.pdf>

17. 小沢嘉奈子、川崎将生、多田智和、山地秀幸(2017)「CommonMP 用 NILIM 平面二次元汎濫モデル(一体型)の公開」、土木学会年次学術講演会講演概要集、Vol.72、II-002、pp.3～4、土木学会
<http://library.jsce.or.jp/jsce/open/00035/2017/72-02/72-02-0002.pdf>
18. 多田智和、川崎将生、小沢嘉奈子、植田彰(2018)「水理解析技術向上のための CommonMP を用いた人材育成事例」国総研レポート 2018、p.199、国土交通省国土技術政策総合研究所
<http://www.nilim.go.jp/lab/bcg/siryou/2018report/ar2018hp153.pdf>
19. 多田智和、川崎将生、小沢嘉奈子(2018)、「CommonMP の開発・普及への取り組みと今後の展開」、土木学会年次学術講演会講演概要集、Vol.73、II-002、pp.3～4、土木学会
<http://library.jsce.or.jp/jsce/open/00035/2018/73-02/73-02-0002.pdf>
20. 多田智和(2018)「社会資本の効果と魅力」、PRI Review 2018 年(秋季)(70)、pp.2～11、国土交通省国土交通政策研究所
https://www.mlit.go.jp/pri/kikanshi/pdf/2018/70_1.pdf
21. 多田智和、飛田史和(2018)「女性活躍推進に取り組む企業に対する共同ヒアリング調査(国土交通政策研究所と昭和女子大学グローバルビジネス学部ビジネスデザイン学科飛田史和教授ゼミ)」、国土交通政策研究所ディスカッションペーパー、国土交通省国土交通政策研究所
<https://www.mlit.go.jp/pri/results/gaiyou/pdf/181128.pdf>
22. 伊藤夏樹、多田智和、石井義之(2019)「都市のスポンジ化を踏まえた地域による生活サービス等の空間マネジメントに関する調査研究(平成30年度中間報告)」、PRI Review 2019 年(冬季)(71)、pp.10～15、国土交通省国土交通政策研究所
https://www.mlit.go.jp/pri/kikanshi/pdf/2018/71_2.pdf
23. 伊藤夏樹、多田智和、石井義之(2019)「都市のスポンジ化を踏まえた地域による生活サービス等の空間マネジメントに関する調査研究(中間報告)」、PRI Review 2019 年(夏季)(73)、pp.10～23、国土交通省国土交通政策研究所
https://www.mlit.go.jp/pri/kikanshi/pdf/2019/73_2.pdf
24. 多田智和、山腰司(2020)「インフラシステム海外展開における日本の都市課題克服実績の活用に関する調査研究～キックオフ～」、PRI Review 2020 年(冬季)(75)、pp.32～35、国土交通省国土交通政策研究所
https://www.mlit.go.jp/pri/kikanshi/pdf/2020/75_4.pdf
25. 多田智和(2020)「特別区部及び周辺市町村における就業・通学に関する傾向把握～都市課題克服・定住性の観点からの距離帯に着目した分析～」、PRI Review 2020 年(春季)(76)、pp.90～101、国土交通省国土交通政策研究所
https://www.mlit.go.jp/pri/kikanshi/pdf/2020/76_5.pdf
26. 伊藤夏樹、多田智和、石井義之(2020)「低未利用ストックの利活用促進に向けた地域マネジメント手法に関する調査研究(2019年度研究報告)」、PRI Review 2020 年(夏・秋季)(77・78)、pp.6～17、国土交通省国土交通政策研究所
https://www.mlit.go.jp/pri/kikanshi/pdf/2020/7778_2.pdf
27. 別府篤人、多田智和(2020)「インフラシステム海外展開を見据えた日本の都市課題克服実績の活用に関する調査研究(中間報告)」、PRI Review 2020 年(夏・秋季)(77・78)、pp.36～51、国土交通省国土交通政策研究所
https://www.mlit.go.jp/pri/kikanshi/pdf/2020/7778_4.pdf

28. 伊藤夏樹、多田智和、石井義之(2021)「スポンジ化した都市空間における低未利用ストックの利活用促進に向けた地域マネジメント手法に関する調査研究」、国土交通政策研究第 160 号、国土交通省国土交通政策研究所
<https://www.mlit.go.jp/pri/houkoku/gaiyou/pdf/kkk160.pdf>
29. 多田智和、當麻雅章(2022)「人口集中地区(DID)を有する市町村における人口指標と都市・住宅の要素との関係性の把握～都市の持続可能性向上の観点からの分析～」、国土交通政策研究所紀要第 80 号、国土交通省国土交通政策研究所
https://www.mlit.go.jp/pri/kikanshi/pdf/2022/80_2.pdf
30. 當麻雅章、多田智和(2022)「洪水リスク地域人口に関する調査～将来人口予測データからみた人口変動と浸水被害前後のケーススタディ～」、国土交通政策研究所紀要第 80 号、国土交通省国土交通政策研究所
https://www.mlit.go.jp/pri/kikanshi/pdf/2022/80_4.pdf
31. 當麻雅章、多田智和(2022)「都市の特性からみた都市の定住傾向に関する調査研究」、国土交通政策研究第 167 号、国土交通省国土交通政策研究所
<https://www.mlit.go.jp/pri/houkoku/gaiyou/pdf/kkk167.pdf>

5. その他（最近の講演・発表等）

1. 「建設業界の現状と課題②」、平成 30 年度実務施工体験研修講師(2018 年 8 月 8 日)(主催：一般財団法人建設業振興基金)
<http://www.kensetsu-kikin.or.jp/database/pdf/実施報告／免許状更新講習.pdf>

(2022 年 9 月時点)